

令和6年度(2024年度)

所沢市教育行政推進施策

所沢市教育委員会

目次

1. 施策体系図	1
2. 重点事業	
「トコロんのびのび塾」算数基礎学力向上プロジェクト事業	5
トコロん学力向上プロジェクト	5
いじめ未然防止対策事業〔新規〕	5
教育相談アドバイザー支援事業	6
誰一人取り残されない不登校児童生徒学習支援事業〔新規〕	6
教育委員会・保護者間連絡ツール導入事業〔新規〕	6
家庭教育推進事業	7
コミュニティ・スクール導入事業	7
所沢市運動部活動推進事業・所沢市文化部活動推進事業	7
ICT推進事業	7
学びの環境整備事業〔新規〕	8
学校施設長寿命化改修事業	8
小中学校校舎照明LED化事業	8
学校施設暖房切り替え事業〔新規〕	9
特別教室空調設備設置事業〔新規〕	9
トコロん自習室開設事業	9
図書資料収集・整理・保存事業	10
電子書籍整備事業〔新規〕	10
第3次所沢市図書館ビジョン策定事業〔新規〕	10
所沢市スイミングフェスティバル開催事業〔新規〕	10
所沢市文化財保存活用地域計画作成事業	11
歴史的建造物整備活用事業	11
国登録有形文化財「旭橋」電灯復元事業〔新規〕	11
郷土資料等収蔵施設整備事業〔新規〕	11
3. 主要事業	12
4. 令和6年度当初予算	26
5. 教育費予算の推移	26
6. 教育委員会事務局組織図	27
7. 教育委員会の基本計画・分野別計画	27

1. 施策体系図

所沢市教育行政推進施策は、「第3次所沢市教育振興基本計画」（令和6年度～令和10年度）の単年度実施計画として、同計画を推進するための重点事業等をまとめたものです。

同計画の3つの基本方針と10の基本目標、27の主要施策に沿った主な事業を掲載しています。

基本方針

1. 自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動する「生きる力」の育成
2. すべての人が、いつでも、どこからでも、誰とでも、自分らしく学ぶことができる環境の実現
3. 学校・家庭・地域が連携し、効果的で持続可能な教育の実現

施策	令和6年度の主な事業(◎は重点事業)	頁
目標1 確かな学力の育成		
1 一人ひとりの学力向上	「トコロんのびのび塾」算数基礎学力向上プロジェクト事業 ◎	5
	学習支援員配置事業	12
	学力向上支援講師配置事業	12
	確かな学力定着事業	12
	学校支援訪問事業	12
	デジタル教科書更新事業(コンテンツ配信サービス導入)	13
2 学校段階間の連携	-	-
目標2 豊かな心の育成		
3 豊かな心を育む 教育の推進	特色ある学校づくり支援事業	13
	学校司書配置事業	13
	小学校社会科副読本作成委託事業	13
4 お互いに尊重し合う 心の育成	トコロん学力向上プロジェクト ◎	5
	いじめ未然防止対策事業 ◎	5
	学校人権教育啓発資料発行事業	14
目標3 健やかな心と体の育成		
5 健康の保持・増進	小中学校給食費補助事業	14
	小中学校給食代替食補助事業	14
	学校給食食育推進事業	14
6 児童生徒の体力の向上	地域力活用運動好きな子ども育成事業	14

施策	令和6年度の主な事業(◎は重点事業)	頁
目標4 未来を生きる力の育成		
7 国際社会を生きる人材の育成	小学校外国語活動推進事業	15
	世界へ羽ばたく子どもを育てる所沢市外国語教育推進プラン Tokorozawa English Action Plan:TEA-Plan II	15
8 新たな価値を創造する力の育成	-	-
9 主体的に社会の形成に参画する力の育成	中学生社会体験チャレンジ事業	15
	地球にやさしい学校づくり推進事業	15
目標5 誰もが能力を育める環境の整備		
10 相談・支援体制の充実	教育相談アドバイザー支援事業 ◎	6
	誰一人取り残されない不登校児童生徒学習支援事業 ◎	6
	スクールカウンセラー学校派遣事業	15
	健やか輝き支援事業	16
	教育相談事業	16
11 学習に困難のある児童生徒への支援	特別支援教育支援員等配置事業	17
	就学相談事業	17
12 就学にかかる児童生徒への経済的支援	就学援助事業	17
13 日本語を母語としない児童生徒への支援	-	-
目標6 教育の質を高める環境の整備		
14 教職員の資質・能力の向上	教育課題に対応した学力向上推進事業	18
	豊かな心育成支援事業	18
	資質向上事業	18
	学校法律相談事業	18
15 学校の組織運営の改善	教育委員会・保護者間連絡ツール導入事業 ◎	6
	学校経営アドバイザー事業	19
16 家庭・地域との連携・協働による教育力の強化	家庭教育推進事業 ◎	7
	コミュニティ・スクール導入事業 ◎	7
	所沢市運動部活動推進事業 ◎	7
	所沢市文化部活動推進事業 ◎	
	放課後支援事業	19
	所沢こどもルネサンス開催支援事業	19
	学校評議員活用事業	19

施策	令和6年度の主な事業(◎は重点事業)	頁
17 教育環境の デジタル化の推進	ICT推進事業 ◎	7
	教師用コンピュータ更新事業	20
目標7 安全・安心な学習環境の整備		
18 安全な学校づくりの 推進	学びの環境整備事業 ◎	8
19 学校施設の整備・ 適正化とゼロカーボン シティの推進	学校施設長寿命化改修事業 ◎	8
	小中学校校舎照明LED化事業 ◎	8
	学校施設暖房切り替え事業 ◎	9
	特別教室空調設備設置事業 ◎	9
	学校トイレ改修事業	20
	中学校校舎内部改修(木質化)事業	21
目標8 生涯にわたり学び活躍できる環境の醸成		
20 社会教育環境の充実	トコロん自習室開設事業 ◎	9
	公民館施設整備事業(新所沢東公民館自動昇降機 設置及びバリアフリー化改修工事)	21
	市民大学事業	21
	生涯学習情報紙発行事業	21
	公民館主催事業	21
	所沢市立所沢図書館本館照明LED化整備事業	21
21 地域における情報拠点 としての図書館の充実	図書資料収集・整理・保存事業 ◎	10
	電子書籍整備事業 ◎	10
	第3次図書館ビジョン策定事業 ◎	10
	子どもの読書活動推進事業	22
	コンビニエンスストア図書等取次事業	22
	図書館利用推進事業	22
	「(仮称)絵本と鳥の巣のふしぎ-鳥の巣が教えてくれる こと」開催事業	22
22 地域課題の解決に 向けた学びの活用	学習講座等開催事業	23
	生涯学習ボランティア人材バンク運営事業	23
	人権教育推進事業	23

施策	令和6年度の主な事業(◎は重点事業)	頁
目標9 スポーツの推進		
23 スポーツを通じた 健康増進	所沢市スイミングフェスティバル開催事業 ◎	10
	所沢シティマラソン大会開催事業	23
	ところざわアスレチックフェスティバル開催事業	23
	スポーツ教室開催事業	24
24 スポーツ環境の充実	所沢市民武道館屋根改修及び空調設備改修事業	24
25 スポーツを通じた 地域の活性化	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設 活用事業	24
目標10 歴史文化の継承		
26 文化財の保存と活用	所沢市文化財保存活用地域計画作成事業 ◎	11
	歴史的建造物整備活用事業 ◎	11
	国登録有形文化財「旭橋」電灯復元事業 ◎	11
	土地区画整理事業地内埋蔵文化財調査事業	24
	滝の城跡整備事業	25
	文化財公開活用事業	25
	郷土の民俗芸能支援事業	25
27 「ふるさと所沢」の 調査研究	郷土資料等収蔵施設整備事業 ◎	11
	鈴木家資料保存事業	25
	ふるさと研究活動事業	25
	三ヶ島葎子資料室運営事業	25

2. 重点事業

目標1 確かな学力の育成

〈 施策1 一人ひとりの学力向上 〉

「トコロんのびのび塾」算数基礎学力向上プロジェクト事業	学校教育課	840 千円
<p>令和3年度に実施された埼玉県学力学習状況調査において、本市の小学校3年生から6年生の算数の平均正答率が県平均を下回っている現状があり、学力向上を図る必要が生じています。</p> <p>本事業は、教育センター等を会場に、地域の教育力を活用した学習の機会を設けることで算数の基礎学力向上を図り、学習意欲の向上及び中1ギャップ解消の一助とするものです。</p> <p>令和6年度は、6会場で実施します。</p>		

目標2 豊かな心の育成

〈 施策4 お互いに尊重し合う心の育成 〉

トコロん学力向上プロジェクト	学校教育課	2,350 千円
<p>[関連施策:施策16 家庭・地域との連携・協働による教育力の強化]</p> <p>「学び創造アクティブPLUS」の後継事業です。子どもたちの学力向上を目的とし、効果検証をもとに、子どもたちがどの程度学力を向上させたかの見える化を図り、よりよい取組を全市で共有を図ります。</p> <p>令和6年度は、市内4校を特別指定研究校とし、「非認知能力の育成」「読解力の向上」「英語教育の充実」に視点を置き、研究を進めます。</p>		
いじめ未然防止対策事業[新規]	学校教育課	690 千円
<p>いじめ問題を解決するためには、普段からいじめを起こさない学校・学級づくりが不可欠です。そのために、先進的な取組を行っている教育行政機関の事例を参考に、本市独自の理論づけられた予防的プログラムを構築し、いじめの未然防止を推進します。</p> <p>令和6年度は、小学校2校、中学校1校の委嘱校を選定し、アンケートツールの実施と検証及び道徳や特別活動の時間における、「いじめを未然に防止する授業」の年間計画を作成し実践します。</p>		

目標5 誰もが能力を育める環境の整備

〈 施策10 相談・支援体制の充実 〉

教育相談アドバイザー支援事業	教育センター	400千円
<p>市内中学校における重大事案を受け、生命尊重と児童生徒への望ましい教育的対応について、医療・心理・福祉の専門家をアドバイザーとして依頼し、児童生徒及び児童生徒を支える教師・保護者への支援を行います。必要に応じて、こども家庭センター、児童相談所、及び埼玉県教育委員会等と連携します。</p>		
誰一人取り残されない不登校児童生徒学習支援事業[新規]	学校教育課	5,256千円
<p>不登校の児童生徒がオンラインで授業に参加できるよう、配信用端末を必要とする学校に配備するものです。</p> <p>全国の小中学校の不登校児童生徒数は約30万人と、過去最高に上り、生徒指導上の喫緊の課題となっています。本市においても、同様に不登校児童生徒が増加しています。文部科学省から「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について」の通知があったことを踏まえ、「不登校により学びにアクセスできない子どもたちをゼロ」にすることを目指します。</p> <p>令和6年度は、学校の求めに応じて、配信用端末を学校へ配備します。</p>		

目標6 教育の質を高める環境の整備

〈 施策15 学校の組織運営の改善 〉

教育委員会・保護者間連絡ツール導入事業[新規]	学校教育課	879千円
<p>教育委員会と保護者を直接つなぐシステムを教育委員会に導入するものです。</p> <p>数多くの事業に取り組む中で、教育委員会が案内やチラシを印刷し学校を通して配付することや、教育委員会からデータを学校へ送信し、学校が印刷し配付することで保護者への連絡を行っています。小中学校には、約2万4千人の児童生徒が在籍していることから、配付する案内やチラシの量は膨大です。また、印刷や学校への運搬、子どもたちへの配付等の手順を踏むことで、保護者の手元に渡るまでに時間がかかっています。教育委員会から保護者へ直接案内をすることや、チラシ等を配付することで、ペーパーレス化を進めるとともに、スピーディかつカラーでの送信となることから、各事業への関心が高まる効果も期待できます。</p> <p>令和6年度は、教育委員会から保護者に向け配信を始めます。</p>		

〈 施策16 家庭・地域との連携・協働による教育力の強化 〉

家庭教育推進事業	社会教育課	3,062 千円
<p>家庭での教育の意義や役割、子育ての不安や悩み等を、保護者が学校や地域とつながりながら学び合えるよう、家庭教育学級事業をはじめ、小学校入学前の子育て講座や、各公民館での子育てに関する事業を実施します。</p> <p>令和6年度は、家庭教育学級において、学級開設を委託する各小中学校区の運営委員会を支援するために運用を見直し、学校を中心とした保護者のつながりや地域の学びが充実するよう努めます。</p>		
コミュニティ・スクール導入事業	学校教育課	5,192 千円
<p>本市においては、これまで市内全ての小中学校に「学校応援団」「学校評議員」「安全・安心な学校づくりと地域づくり推進本部会議」を置き、地域とともに歩む学校づくりを推進してきました。</p> <p>本事業は、今後の更なる推進のため、令和5年度からコミュニティ・スクールを段階的に導入し、学校・家庭・地域が学校教育目標のビジョンを共有し、地域総がかりで子どもたちを育むことを目指すものであり、令和6年度においては、モデル校を25校に拡大し引き続き実施していきます。</p>		
所沢市運動部活動推進事業	スポーツ振興課	250 千円
所沢市文化部活動推進事業	学校教育課	150 千円
<p>令和4年12月にスポーツ庁及び文化庁は、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を新たに策定し、令和5年度から令和7年度の3年間を改革推進期間と示しました。地域連携・地域移行に取り組みつつ、本市の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指します。</p> <p>令和6年度は、休日の部活動地域移行の体制整備に取り組み、モデル検証開始に向け努めます。</p>		

〈 施策17 教育環境のデジタル化の推進 〉

ICT推進事業	教育センター	415,101 千円
<p>GIGAスクール構想の推進に向け、授業におけるICT機器やソフトウェア・アプリケーション等の効果的な活用を進めます。令和6年度においては、各学校のICT教育推進リーダーを育成することで、校内研修の充実を図り、より効果的なICTの活用につなげます。また、教育センターと小中学校のコンピュータをつなぐ教育ネットワークの運用・管理、ICT機器環境の整備・充実に努めます。</p>		

目標7 安全・安心な学習環境の整備

〈 施策18 安全な学校づくりの推進 〉

学びの環境整備事業[新規]	教育総務課 教育施設課	13,539 千円 17,300 千円
<p>近年、学校において、児童生徒が被害者となる事件が発生しており、より一層の防犯対策強化が求められています。一方、市内学校施設には、1校につき1台のAED（自動体外式除細動器）を設置していますが、心肺停止から救命率が50%まで下がる5分以内に、1台のAEDだけで対応することは困難であることから、複数台の設置が求められています。</p> <p>本事業は、文部科学省の学校施設整備指針に基づき中学校に防犯カメラの設置を、AEDの適正配置に関するガイドラインに基づき小中学校におけるAEDの整備を進めることで、学校施設の防犯体制の推進及び安全性の向上を図るものです。</p> <p>令和6年度は、防犯カメラを中学校8校へ、AEDの収納BOXを小中学校へ設置します。</p>		

〈 施策19 学校施設の整備・適正化とゼロカーボンシティの推進 〉

学校施設長寿命化改修事業	教育施設課	52,650 千円
<p>本事業は、建築後40年以上を経過し、経年により老朽化が進む小中学校について、「所沢市公共施設長寿命化計画」に基づき、築後80年以上使用することを目的として、長寿命化改修を実施するものです。</p> <p>実施に当たっては、同計画で令和12年度までの第I期に改修を計画している上新井小学校、安松小学校及び林小学校について、令和5年度に実施した基本設計業務委託に基づき、令和6年度は、安松小学校の実施設計を行います。</p> <p>なお、本事業の工事に関して文部科学省の学校施設環境改善交付金を活用する予定です。</p>		
小中学校校舎照明LED化事業	教育施設課	377,619 千円
<p>小中学校の校舎に設置されている既存照明をLED照明に改修することで、二酸化炭素の排出削減及び光熱費等の維持管理費の縮減を図ります。事業は令和5年度から令和11年度にかけて、小学校28校、中学校15校の全43校の工事を実施します。令和6年度は、小学校5校、中学校3校の工事を行います。</p> <p>【設計予定】令和5～10年度 【工事予定】令和6～11年度</p>		

学校施設暖房切り替え事業 [新規]	教育施設課	15,938 千円
<p>学校施設は、建築後40年以上を経過する施設が多くを占め、古い暖房設備においては故障部品の調達が困難になるなど、維持管理に支障が生じています。また、重油等を燃料とする暖房設備は環境負荷が大きく、暖房を一元的に管理する現行方式の場合、暖房効率が悪いなど様々な課題があります。</p> <p>本事業は、学校施設内の暖房設備について、老朽化対策を行うとともに二酸化炭素排出抑制に優れた既存の空調設備（エアコン）を活用し、効率的な暖房方式に切り替えるものです。</p>		
特別教室空調設備設置事業[新規]	教育施設課	15,000 千円
<p>本事業は、令和元年度に暑さ対策として実施した「小中学校空調設備整備事業」により、普通教室を中心に空調設備を整備し、普通教室の設置率が100%となったことを受け、未整備の特別教室についても空調設備設置を進めるものです。</p> <p>なお、学校の暖房設備は、経年による老朽化が進むとともに重油等を使用し暖房が行われています。このため、二酸化炭素排出抑制に優れた空調設備を設置・活用することで、暑さ対策に加え、暖房設備の老朽対策と脱炭素化の推進を図るものです。</p> <p>令和6年度は、中学校の3教室の工事を行います。</p> <p>【整備概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6～14年度：中学校27教室の整備 ・令和15～19年度：小学校15教室の整備 		

目標8 生涯にわたり学び活躍できる環境の醸成

〈 施策20 社会教育環境の充実 〉

トコロん自習室開設事業	社会教育課	852 千円
<p>青少年に安心して学習できる場を提供するため、生涯学習推進センターにおいて放課後等に見守りスタッフが常駐する自習室を開設します。</p> <p>令和6年度は、開設日や時間、学習室の設置場所などを見直しながら、更なる利用者の定着を図ります。</p>		

〈 施策21 地域における情報拠点としての図書館の充実 〉

図書資料収集・整理・保存事業	所沢図書館	55,510 千円
<p>市民に役立つ情報を提供し、知的財産である貴重な資料を次の世代に伝えるという公共図書館の役割を果たすため、機能を十分に発揮できる種類と量の収集・整備を継続して進めます。</p> <p>また、所沢を中心とした地域のあらゆる分野にわたる郷土資料の遡及・網羅的な収集に努め、市民への資料提供を行います。</p> <p>令和6年度は、障害のある子どもや乳幼児なども楽しむことができる布絵本の収集・整備を始めます。</p>		
電子書籍整備事業〔新規〕	所沢図書館	1,021 千円
<p>令和6年4月より試行的に導入する電子図書館サービス(図書館に来館しなくてもサービスを受受できる非来館型サービス)に必要な電子書籍を整備し、利用者サービスの向上を図ります。導入の効果として、コロナ禍以降、図書館への来館が遠のいた人や普段図書館を利用できない人でも、インターネット環境が整えば、ネットワークを通じていつでも利用が可能となります。</p> <p>令和6年度は、電子書籍を整備するとともにそのPRを図り、アンケート調査を実施し利用者ニーズの把握に努めます。</p>		
第3次図書館ビジョン策定事業〔新規〕	所沢図書館	336 千円
<p>所沢図書館では市民の生涯学習を支える知識と情報発信の拠点として、時代の変化に柔軟に対応し、質の高い図書館であり続けるために、平成31年3月に「第2次所沢市図書館ビジョン」を策定し、計画的な運営を進めてきました。同ビジョンの計画期間が令和6年度をもって終了することから、所沢図書館の更なるサービス向上を図るため、これまでの経緯・成果を踏まえ、「第3次所沢市図書館ビジョン」の策定事業を行います。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に実施した市民アンケート調査を分析・活用するとともに、図書館協議会で意見をいただきながらビジョンの策定作業を行います。</p>		

目標9 スポーツの推進

〈 施策23 スポーツを通じた健康増進 〉

所沢市スイミングフェスティバル開催事業〔新規〕	スポーツ振興課	300 千円
<p>日本水泳連盟の競技力向上委員長を務められている早稲田大学教授より、本市での水泳の競技力向上及び普及推進に努めていきたいが、そのためには令和3年度に役員の高齢化等の理由で解散した所沢市水泳連盟の復活が必要であるとの提言がありました。</p> <p>このような状況で官学連携の観点からも、早稲田大学及び市内水泳事業者と連携し、所沢市スイミングフェスティバルを開催することで、大会運営を通じて水泳事業者の横の繋がりを構築し、水泳連盟の基盤の形成、ひいては市民の体力向上及びスポーツ振興を図るものです。</p>		

目標10 歴史文化の継承

〈 施策26 文化財の保存と活用 〉

所沢市文化財保存活用地域計画作成事業	文化財保護課	9,113 千円
<p>市内に存在する文化財を指定・未指定にかかわらず幅広く把握し、その周辺環境を含めて総合的に保存・活用するために「所沢市文化財保存活用地域計画」を作成します。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に実施した事前把握と資料調査に基づき、地域計画の作成作業を行います。</p>		
歴史的建造物整備活用事業	文化財保護課	8,328 千円
<p>寿町に所在する国登録有形文化財「秋田家住宅」と敷地全体の整備及び活用を図るものです。中心市街地に今も残る「秋田家住宅」を整備し、活用することによって、「所沢のまちば」の歴史・文化を伝え、「ふるさと所沢」への愛着や理解を深めるとともに、中心市街地の活性化や回遊性向上にも寄与することを目的とします。</p> <p>令和6年度は、技術支援を受け「建築基準法」「消防法」など関係法令への対応検討を行います。</p>		
国登録有形文化財「旭橋」電灯復元事業[新規]	文化財保護課	12,740 千円
<p>国登録有形文化財「旭橋」は、昭和5年(1930年)に、旧所沢飛行場へ通じる飛行機新道にそれまでの土橋から架け替えられた鉄筋コンクリート造単桁橋です。親柱上にあった電灯が戦時中の金属供出のため取り外され、現在は台座だけが残っています。施工当時の設計図面などを資料として、失われた電灯の復元を行うもので、令和6年度は電灯の復元製作を行います。</p>		

〈 施策27 「ふるさと所沢」の調査研究 〉

郷土資料等収蔵施設整備事業 [新規]	文化財保護課	2,038 千円
<p>所沢市が所蔵する郷土資料等を良好な環境で一元管理し、後世に継承していくため収蔵施設の整備を進めるものです。令和6年度は、資料管理のデジタル化を行います。</p>		

3. 主要事業

目標Ⅰ 確かな学力の育成

〈 施策Ⅰ 一人ひとりの学力向上 〉

学習支援員配置事業	学校教育課	79,745 千円
<p>原則として教員資格を有する学習支援員(会計年度任用職員)を全校に54人配置し、少人数指導など個に応じた指導の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」を育成します。支援員は各校の実情に応じて、①授業における教科指導補助 ②少人数指導時の補助等の支援を行います。</p> <p>令和6年度は、7校(所沢小学校、清進小学校、泉小学校、山口小学校、所沢中学校、向陽中学校、三ヶ島中学校)に2人配置します。</p>		
学力向上支援講師配置事業	学校教育課	34,925 千円
<p>教員が、教材研究等授業準備の時間や児童生徒と向き合う時間を増やし、よりきめ細かな指導を実現させることによって児童生徒の学力向上を図るため、単独で授業ができる学力向上支援講師(会計年度任用職員)を12人配置します。講師は、配置校で授業の一部を担当し、校務の補助等も行います。令和6年度においても、個に応じた指導の充実により、学力向上を図るとともに、教員の多忙感軽減を図ります。</p>		
確かな学力定着事業	学校教育課	17,758 千円
<p>全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査、市独自の中学生学力調査(ステップアップ調査)を実施し、その結果を分析して指導改善に活かします。</p> <p>令和6年度は、中学校3年生が3回、中学校1・2年生が各1回ずつ実施します。</p>		
学校支援訪問事業	学校教育課	0 千円
<p>【学校管理訪問】</p> <p>年度初めに全小中学校及び市立幼稚園に学校管理訪問を実施し、学校運営上の諸課題を把握することにより、必要事項について指導・助言を行い、学校管理・運営の適正化や教職員の資質向上を図ります。また、必要に応じて臨時の訪問も行います。</p> <p>【学校指導訪問】</p> <p>学校教育課、教育センター、保健給食課、スポーツ振興課の指導主事が、2か年で計画的に全小中学校及び市立幼稚園を訪問します。訪問校では教員一人ひとりの授業を見た上で、教育課程の管理及び教育指導上の諸課題等についての指導・助言を行い、教育内容の一層の充実を図ります。</p> <p>令和6年度は、中学校7校、小学校10校、幼稚園1園で実施します。</p>		

<p>【生徒指導・教育相談に関する学校訪問】</p> <p>年2回、全小中学校に生徒指導、特別支援教育、教育相談に関する学校訪問、教育相談室訪問を実施し、生徒指導、特別支援教育、教育相談上の課題と重点を把握するとともに、指導・助言を行うことにより、いじめ・不登校の未然防止や減少及び特別支援教育の充実を図ります。</p>		
<p>デジタル教科書更新事業 (コンテンツ配信サービス導入)</p>	<p>教育センター</p>	<p>17,197 千円</p>
<p>小学校5教科(国語・社会・算数・理科・英語)及び中学校5教科(国語・社会・数学・理科・英語)の教師用デジタル教科書を引き続き導入し、大型ディスプレイ等のICT機器との併用により、多様な活用を行うことで、児童生徒の学力向上を図ります。</p>		

目標2 豊かな心の育成

〈 施策3 豊かな心を育む教育の推進 〉

<p>特色ある学校づくり支援事業</p>	<p>学校教育課</p>	<p>9,400 千円</p>
<p>[関連施策: 施策9 主体的に社会の形成に参画する力の育成]</p> <p>小中学校及び市立幼稚園が、それぞれの地域の環境や人材を活用した教育課程を編成し、創意工夫を凝らした教育活動を展開できるよう、特色ある学校・園づくりを支援します。</p> <p>地域の人・自然・文化との触れ合いなど、様々な体験活動により、豊かな心や社会性を育むことを目指します。また、地域での職業体験や農業体験、伝統芸能など、郷土の資源を活かした体験活動を積極的に取り入れた特色ある体験活動を実施します。</p>		
<p>学校司書配置事業</p>	<p>学校教育課</p>	<p>46,360 千円</p>
<p>学校図書館担当教員(司書教諭)を補助する学校司書(会計年度任用職員)を33人配置し、学校図書館の円滑な管理・運営と充実を図ります。</p> <p>令和6年度は、中学校全校(15校)に1人ずつ、小学校は31校(司書が配置される松井小学校を除く)に18人配置します。</p>		
<p>小学校社会科副読本作成委託事業</p>	<p>教育センター</p>	<p>2,750 千円</p>
<p>小学校3・4年生の社会科で使用する副読本を作成します。地域の実態に即して作成された副読本を活用し、学習の問題を追及・解決する活動を通して、知識及び技能、思考力・判断力・表現力を身につけさせるとともに、「ふるさと所沢」への愛着心を育てます。</p>		

〈 施策4 お互いに尊重し合う心の育成 〉

学校人権教育啓発資料発行事業	学校教育課	306 千円
各校から人権に関する作文・標語を募集し、編集委員会で選定された作品をまとめた人権文集「ともだち」を発行します。また、この資料を活用することで、小中学校における人権教育を推進し、児童生徒に自他の人権を尊重できる豊かな人間性を醸成します。		

目標3 健やかな心と体の育成

〈 施策5 健康の保持・増進 〉

小中学校給食費補助事業[新規]	保健給食課	1,262,993 千円
保護者が負担する学校給食費を市が補助することで、令和6年4月分より市立小中学校の給食費の無償化を行います。		
小中学校給食代替食補助事業[新規]	保健給食課	4,851 千円
食物アレルギー等の理由により、学校給食を喫食することができず、弁当等の代替食を喫食する児童生徒の保護者に対して、学校給食費相当額の補助を行います。		
学校給食食育推進事業	保健給食課	214 千円
学校給食での栄養バランスを考えた献立や、旬の食材・地場産食材の使用、季節の行事食の提供等を通して、給食を“生きた教材”として活用していきます。特に、地場産野菜の使用率目標を16.5%（給食センター11%・単独親子22%）とし、食と教育と地域農業を結び、食育に活かしていきます。また、食に関する講演会や給食の取組等の発表を行う「学校給食センターサマーフェスタ」や「学校給食展」を開催し、学校や家庭・地域と連携した食育の推進を図ります。		

〈 施策6 児童生徒の体力の向上 〉

地域力活用運動好きな子ども育成事業	スポーツ振興課	239 千円
児童生徒が運動する楽しさや喜びを味わえる機会を提供するため、地域のスポーツ関係団体や学校と連携し、地域コミュニティに支えられた運動好きな子どもを育成し、体力の向上を図るため各種事業を実施します。		

目標4 未来を生きる力の育成

〈 施策7 国際社会を生きる人材の育成 〉

小学校外国語活動推進事業	教育センター	14,022 千円
小学校の学級担任が行う外国語活動・外国語科の授業を補助するため、小学校外国語支援員（会計年度任用職員）を16人配置し、小学校における外国語教育の充実を図ります。		
世界へ羽ばたく子どもを育てる所沢市外国語教育推進プラン Tokorozawa English Action Plan:TEA-PlanⅡ	教育センター	0 千円
学習指導要領の改訂を受け、小学校における外国語の教科化が円滑にスタートできる体制を構築した TEA-Plan を引き継ぎ、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力をより高めるものです。「授業改善」「英語に触れる機会の提供」「教員の資質向上」の3つを柱として毎年重点を定め、5年計画でグローバル化社会をたくましく生き抜く児童生徒の育成を目指します。		

〈 施策9 主体的に社会の形成に参画する力の育成 〉

中学生社会体験チャレンジ事業	学校教育課	150 千円
市内中学校に在籍する生徒が地域の事業所などを訪問し、2～3日間の職場体験を行い、地域の方々とのふれあいを通じて職業観と勤労観を育みます。		
地球にやさしい学校づくり推進事業	学校教育課	0 千円
児童生徒、教職員の環境意識を高める教育活動及び環境に配慮した学校づくりを通して、持続可能な社会づくりの担い手を育みます。まちごとエコタウン推進課と連携し、特に優れた環境活動を行った学校を「地球にやさしい学校大賞」として表彰します。		

目標5 誰もが能力を育める環境の整備

〈 施策10 相談・支援体制の充実 〉

スクールカウンセラー学校派遣事業	学校教育課	21,322 千円
近年、児童生徒が学校や日常生活で直面する悩みや困難さは、いじめ、不登校、発達障害、虐待等、多岐にわたっており、複雑化・深刻化するケースもあります。児童生徒の抱える課題解決には、早期発見、早期対応とともに、専門的な支援を行うことが大切です。		
令和6年度も、児童生徒一人ひとりに寄り添ったカウンセリングなど、心理面での支援を引き続き行い、教育相談体制の充実を図ります。また、これまで中学校のみに配置していたスクールカウンセラーを、小学校5校にも配置し、チーム支援による組織対応の充実を図ります。		

健やか輝き支援事業	学校教育課	76,682 千円
<p>各学校と教育委員会が連携しながら、子どもたち一人ひとりに寄り添い児童生徒理解に基づいた指導を行うとともに、いじめ・暴力行為等の発生時に組織的に対応する体制を整備します。</p> <p>教育委員会及び各学校が策定する「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめを的確に認知するとともに児童生徒・保護者を支援し、いじめ根絶に向けた取組を更に充実させます。</p> <p>国の「いじめ防止対策推進法」に定める組織として、「安全・安心な学校と地域づくり推進本部」及び「所沢市いじめ問題対策委員会」を設置し、関係機関・団体との連携を強化するとともに、いじめ防止及び解消を実効的に行える体制を整備します。</p> <p>[関連施策: 施策4 お互いに尊重し合う心の育成]</p> <p>いじめ、非行問題行動、怠学・非行による不登校等の課題を抱える児童生徒、保護者、学校に対し、専門家(心理士・スクールカウンセラー・警察OB・元校長等)を含めたサポートチームの編成、各校に配置する心のふれあい相談員(会計年度任用職員・32人)による相談活動、近隣の大学や関係諸機関との連携による支援を行います。</p> <p>また、各学校の現状把握に努め、非行問題行動や犯罪被害の未然防止を目的として、学校巡回による指導を行うとともに、非行防止教室・薬物乱用防止教室・防犯対策教室等を実施します。</p> <p>[関連施策: 施策18 安全な学校づくりの推進]</p> <p>児童生徒が安全・安心に学校や地域での生活を送ることができるように、警察OBの「生徒指導・いじめ問題対策員」が、学校からのニーズを踏まえ、防犯教室や不審者対応避難訓練等を実施します。</p>		
教育相談事業	教育センター	49,407 千円
<p>幼児(年長児の小学校就学に係る心配)、学齢児から18歳までの子ども及びその保護者、並びに教職員からの、子どもの教育上の諸問題(交友関係、学習意欲、不登校・登校しぶり、発達障害、不安、子育て、しつけ)に関し、指導主事や教育相談員、電話相談員、教育相談支援員、スクールソーシャルワーカーが対応します。電話相談、子ども電話相談、面接相談、医療相談、学校巡回相談、訪問相談等を通して、解決のための支援を行います。</p> <p>教育支援センター「クwest」は、不登校児童生徒の心の安定や生活リズムの回復を図るとともに、社会的自立や学習意欲の向上を促し、学校生活への復帰の素地を養います。</p>		

〈 施策11 学習に困難のある児童生徒への支援 〉

特別支援教育支援員等配置事業	学校教育課	110,672千円
<p>通常の学級に在籍する様々な発達に課題のある児童生徒の学校生活を支援するため、特別支援教育支援員(会計年度任用職員)を全校に50人配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の充実を図ります。</p> <p>また、心身障害児介助員(会計年度任用職員)を65人配置(1人増員)し、児童生徒の在籍人数や障害の程度等に応じて特別支援学級設置校等に配置し、特別支援学級に在籍する子どもたちの学校生活を援助し担任を補助します。</p>		
就学相談事業	学校教育課	13,916千円
<p>子どもの学びの場として、「通常の学級」「特別支援学級」「特別支援学校」及び「通級指導教室」の、どの教育課程がその子に合っているのか、面談・観察等を通し、保護者と子ども本人の考えを尊重しながら進める相談活動です。</p> <p>令和6年度も保護者へ学びの場についての情報提供をし、保護者・子どもの気持ちに寄り添いながら相談を進めていきます。また、子どもの成長とニーズを確認しながら、継続的に相談ができるようにしていきます。</p>		

〈 施策12 就学にかかる児童生徒への経済的支援 〉

就学援助事業	教育総務課	171,180千円
	保健給食課	303千円
<p>経済的な理由により小中学校における学用品費などの支払いが困難な世帯に対し、就学にかかる経費の一部を援助することで、義務教育の円滑な実施を図ります。</p> <p>[援助対象]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年所得の合計が生活保護基準(平成24年12月末日)の1.3倍未満の世帯 ・失業等により家計が急変した世帯 <p>[援助内容]</p> <p>学用品費・通学用品費・校外活動費、新入学児童生徒学用品費、林間学校費、修学旅行費、体育実技用具費(中学校)、医療費(指定された疾患のみ)等</p>		

目標6 教育の質を高める環境の整備

〈 施策14 教職員の資質・能力の向上 〉

教育課題に対応した学力向上推進事業	教育センター	114,615 千円
<p>【学校力向上プログラム】 小中学校の研修や研究に指導者（大学教授等）を招へいし、教職員の資質・能力向上支援を通じた子どもたちの学力向上を目指します。</p> <p>【センター講師派遣】 教員免許を有するセンター講師が学校の要請により、授業支援を行います。</p> <p>【英語指導助手派遣】 小中学校に英語指導助手15人を派遣し、外国語教育の充実及び国際理解教育の推進を図ります。</p> <p>[関連施策:施策13 日本語を母語としない児童生徒への支援]</p> <p>【日本語サポーター派遣】 日本語サポーターを派遣し、日本語の理解が困難な外国人児童生徒や海外帰国児童生徒に対して、学校生活に適應できるよう基本的な日本語や生活習慣等を身につけるための支援を行います。</p>		
豊かな心育成支援事業	教育センター	75 千円
<p>道徳教育や特別活動、人権教育に関する研修会を開催し、「心と体の調和のとれた人間の育成」に向け、望ましい人間関係の構築を目指し、授業・学校生活等、教育活動全体を通して、子どもたちの豊かな心を育成します。</p>		
資質向上事業	教育センター	1,021 千円
<p>教職員一人ひとりが、果たすべき使命をしっかり意識し、未来を担う子どもたちの教育に誇りと気概を持てるよう、年次経験者研修対象者、採用1校目や、初めての人事異動で市外から転入した教員への指導主事による指導や、学習指導の実践力と専門性を高めるための教育センター研究員など、教職員のキャリアステージに応じた研修・研究を行い、教職員の資質向上を図ります。</p>		
学校法律相談事業	学校教育課	1,320 千円
<p>児童生徒、保護者及び近隣住民等と学校との間で生じる様々な問題の解決に当たり、学校が直接教育問題に詳しい弁護士に相談し、法的側面からの助言を得ることで早期の解決を図ります。</p> <p>令和6年度は、相談件数が年々増加する中、更なる活用に努めてまいります。</p>		

〈 施策15 学校の組織運営の改善 〉

学校経営アドバイザー事業	学校教育課	14,992 千円
<p>学校経営・学校運営に関する諸課題等について、校長へ助言等を行うことを通して、安全で安心な学校づくりや児童生徒の健やかな成長を育むことを支援します。令和6年度は、3人の学校経営アドバイザーを任用し、関係機関と連携し、①児童生徒の安全・安心な学校生活に関する指導及び助言②学校経営・学校運営に重大な影響を及ぼす事案に対する校長・教職員への指導及び助言等を行います。</p>		

〈 施策16 家庭・地域との連携・協働による教育力の強化 〉

放課後支援事業	学校教育課	54,728 千円
<p>児童の放課後の安全・安心な居場所として、小学校施設を利用した「ほうかごところ」を開設しています。「ほうかごところ」は、地域で組織された運営委員会の方針に基づいて、放課後支援員（会計年度任用職員）や地域ボランティアが運営し、異年齢児間の遊びや学びを見守り、児童の創造性・自主性・社会性等を養います。</p> <p>令和6年度は、10校（所沢小、北小、松井小、清進小、明峰小、若松小、北秋津小、若狭小、林小、南小）で実施します。</p>		
所沢こどもルネサンス開催支援事業	社会教育課	3,286 千円
<p>子どもの豊かな感性や表現力を養うため、市民主体の実行委員会が音楽・演劇・文学などの様々な体験活動事業に取り組みます。各事業が円滑かつ充実するよう支援に努めます。</p> <p>【実施事業】</p> <p>あかさたな音楽祭、まんが・イラストコンクール、こども文学のひろば、クリエイティブドラマのワークショップ、トコトコタウン等</p>		
学校評議員活用事業	学校教育課	0 千円
<p>学校が地域住民や保護者の信頼に応えるとともに、その理解・協力を得て、特色ある教育活動を主体的かつ積極的に展開していくため、教育委員会が、各小中学校の必要に応じた人数の学校評議員を委嘱します。評議員には、広い観点から、学校運営に関する様々な意見や提案をいただいています。</p> <p>令和6年度は、学校運営協議会を導入していない22校で実施します。</p>		

〈 施策17 教育環境のデジタル化の推進 〉

教師用コンピュータ更新事業	教育センター	49,403 千円
GIGAスクール構想に則り、誰ひとり取り残されない個別最適化・協働化された授業を確実かつ効果的、円滑かつ持続的に提供し続けるため、市立小中学校に教師用として活用されている615台のタブレットパソコンの更新を行います。		

目標7 安全・安心な学習環境の整備

〈 施策19 学校施設の整備・適正化とゼロカーボンシティの推進 〉

学校トイレ改修事業	教育施設課	1,094,227 千円
<p>学校トイレの老朽化改善のため、洋式化やバリアフリー化、臭気対策や給排水管の改修等を行い、学校環境の向上を図ります。平成26年度から進めてきた校舎1系統目のトイレ改修が令和3年度をもって完了しました。令和6年度は以下の学校について事業を実施し、引き続き校舎2系統目及び屋内運動場のトイレ改修を進めます。</p> <p>【改修概要】</p> <p>○校舎</p> <p>《工事予定(2系統目)》</p> <p>小学校2校:南小、三ヶ島小</p> <p>中学校1校:小手指中</p> <p>《設計予定(2系統目)》</p> <p>小学校2校:清進小、小手指小</p> <p>中学校1校:山口中</p> <p>○屋内運動場</p> <p>《工事予定(計12校)》</p> <p>小学校8校:西富小、中富小、泉小、美原小、北秋津小、上新井小、富岡小、宮前小</p> <p>中学校4校:安松中、中央中、富岡中、山口中</p> <p>《設計予定(計11校)》</p> <p>小学校8校:牛沼小、中央小、並木小、北野小、荒幡小、椿峰小、北中小、柳瀬小</p> <p>中学校3校:北野中、三ヶ島中、小手指中</p>		

中学校校舎内部改修(木質化)事業	教育施設課	136,400千円
<p>市内中学校は、築後40年以上を経過する建物が多くを占め、生徒が一日の大半を過ごす校舎内は、これまでも更新等が行われておらず、老朽化が著しく進行しています。</p> <p>「所沢市公共施設長寿命化計画」により、学校施設の目標使用年数が築後80年以上と設定されたことから、学校環境の整備を目的とし、中学校校舎内部改修(木質化)事業を実施します。</p> <p>令和6年度は、一昨年基本設計・実施設計を実施した南陵中学校の校舎1、2階の内部改修工事を行います。</p>		

目標8 生涯にわたり学び活躍できる環境の醸成

〈 施策20 社会教育環境の充実 〉

公民館施設整備事業(新所沢東公民館自動昇降機設置及びバリアフリー化改修工事)	社会教育課	43,296千円
<p>令和6年度と7年度の2年にかけて、高齢者や障害者等の利便性及び施設の安全性を図るため、自動昇降機を設置するとともに、2階のトイレを和式から洋式に、また2階研修室等の開き戸を引き戸に改修します。</p>		
市民大学事業	社会教育課	1,478千円
<p>市民が自ら学び、地域に学びを広げ、学習の効果を社会に還元することで「ふるさと所沢」のまちづくりに貢献することを目的とし、市民と協働で学習活動の企画・運営に取り組む事業です。令和6年度は、講座内容の充実とともに学びを地域に還元できる機会を増やします。</p>		
生涯学習情報紙発行事業	社会教育課	22,774千円
<p>生涯学習に関する情報を広く市民に提供するため、生涯学習情報紙「翔びたつひろば」を毎月発行するものです。</p> <p>令和6年度は、より魅力ある紙面づくりに努めます。</p>		
公民館主催事業	社会教育課 まちづくりセンター	0千円 7,447千円
<p>市民学習活動の拠点として、公民館ごとに地域性を生かした事業を実施しています。</p> <p>令和6年度も、市民等とも連携し、地域のニーズに沿った学習機会の提供に努めます。</p>		
所沢市立所沢図書館本館照明LED化整備事業	所沢図書館	131,670千円
<p>所沢図書館本館の照明をLED照明へ改修し、二酸化炭素の排出削減及び光熱費等の維持管理費の縮減を図るとともに、利用者の安心・安全の確保を図るため、高天井の落下防止対策も併せて行います。令和6年度は、事業者の選定及び工事を実施します。</p>		

〈 施策21 地域における情報拠点としての図書館の充実 〉

子どもの読書活動推進事業	所沢図書館	3,328 千円
<p>全ての子どもたちが読書の楽しみを知り、自主的に読書活動を行うことができるよう、関係機関が連携して、子どもの読書環境の整備・充実、子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発に努めます。児童書の計画的な購入、子ども向け行事の開催、年齢に応じたブックリストの作成・配布等を行います。また、小学校3年生全学級へのブックトーク*や学校団体貸出、ところん学力向上プロジェクトで推進している家庭での読書活動(家読)への支援等、学校と連携した取組も進めます。</p> <p>令和6年度は、特別支援学級への支援について、更なる充実に努めます。</p> <p>*ブックトーク…読み聞かせ等を交えながら数冊の本を紹介すること。</p>		
コンビニエンスストア図書等取次事業	所沢図書館	10,999 千円
<p>図書館の開館時間内での利用や来館が困難な市民に対し、夜間等利用可能な市内の業務委託店舗で図書等の取次を行うことにより、図書館利用者の拡大を図ります。予約はインターネット(スマートフォン・パソコン)、図書館窓口、コンビニで受け付け、利用者は取次店で受取や返却ができます。(返却は図書館本館・分館でも可能)</p> <p>令和6年度は、市民から要望の多い地区を中心に取次店舗数の増加に努めます。</p>		
図書館利用推進事業	所沢図書館	14,837 千円
<p>様々な理由で図書館利用が困難な方にも、本に親しめる機会と環境作りに努め、図書館ホームページや広報紙を活用して、図書館利用の推進を図ります。</p> <p>昨年度に引き続き、講演会、講座等の集会行事の開催により、読書活動の推進に努め、利用の拡大とサービスの充実に取り組んでいきます。また、令和6年度は、LED工事による図書館本館の長期休館が予定されているため、高齢者施設や自治会等に働きかけ、出張おはなし会のPRと実施に努めます。</p>		
「(仮称)絵本と鳥の巣のふしぎ-鳥の巣が教えてくれること」開催事業[新規]	所沢図書館	120 千円
<p>自然との調和・共生について、市民に考えてもらう契機となることを目的に講演会と関連本の展示を実施します。本講演を通じ、身近なみどりを大切にしていける気持ちを育て、緑豊かな所沢市をつくっていく意識付けの効果が期待できます。とりわけ、次の世代を担う子どもたちや若い世代に向け、啓発を図ります。</p>		

〈 施策22 地域課題の解決に向けた学びの活用 〉

学習講座等開催事業	社会教育課	658 千円
<p>[関連施策:施策20 社会教育環境の充実]</p> <p>子どもから高齢者まであらゆる世代の生涯学習を推進するために各種講座事業を企画・実施します。令和6年度は、子育て中の保護者に向けた子育て講座や官学連携で実施する市民公開講座、子ども向けの科学実験教室など、他部署と連携しながら多様化する市民ニーズに合わせた講座を実施します。</p>		
生涯学習ボランティア人材バンク運営事業	社会教育課	63 千円
<p>「個人の学習成果を適切に活かす」「学習の機会を広げる」ことを目的として、個人の持っている知識や技術等を地域に役立てたいと考える市民を講師として登録し、それらを求めている市民に紹介する事業です。</p> <p>令和6年度は、事業の周知に努め、登録と活用を促進します。</p>		
人権教育推進事業	社会教育課	784 千円
<p>差別や偏見のない明るい地域社会づくりに寄与するため、所沢市人権教育推進協議会と連携し、人権教育に関する研修会・講座の開催、人権教育リーフレットの配布、人権教育DVD等の貸出等を実施します。より多くの市民に関心を持ってもらえるよう、研修会・講座等の内容の充実に努めます。</p>		

目標9 スポーツの推進

〈 施策23 スポーツを通じた健康増進 〉

所沢シティマラソン大会開催事業	スポーツ振興課	8,000 千円
<p>所沢の冬の風物詩として、世代や性別を問わず誰でも気軽に参加できるスポーツイベントの所沢シティマラソン大会を開催し、市民のスポーツ活動への参加意欲を高めます。</p> <p>開催に当たっては、各種スポーツ団体等で構成する実行委員会を組織し、市民の健康づくりや参加者が交流する機会を提供することで、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を図ります。</p>		
ところざわアスレチックフェスティバル開催事業	スポーツ振興課	850 千円
<p>公認記録が取れる大会として、陸上競技を通じた生涯スポーツの普及および陸上競技に興味をもってもらうことを目的に市民参加型のイベントとして位置づけ、早稲田大学並びに所沢市陸上競技協会と連携して実施するものです。</p> <p>令和6年度は、参加者が増えるよう大会内容等の見直しを図ります。</p>		

スポーツ教室開催事業	スポーツ振興課	307 千円
<p>運動をすることで健康維持を図り、生涯を通してスポーツに親しむきっかけをつくるため、各種スポーツ教室を開催・支援します。</p> <p>事業の実施に当たっては、年間事業予定「スポーツ所沢」を配布するほか、市のホームページや生涯学習情報紙、ほっとメールなど様々な情報発信ツールを活用して、広く市民の参加を募集します。</p> <p>令和6年度は、新たなSNS等を活用し、更なる情報発信の拡充を図ります。</p>		

〈 施策24 スポーツ環境の充実 〉

所沢市民武道館屋根改修及び空調設備改修事業	スポーツ振興課	294,360 千円
<p>所沢市公共施設長寿命化計画に基づいて計画的に整備し、施設の安全上適正な管理を図ります。</p> <p>令和6年度は、弓道場の防水工事等を行います。</p>		

〈 施策25 スポーツを通じた地域の活性化 〉

ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業	スポーツ振興課	6,652 千円
<p>所沢市民体育館は、平成29年にスポーツ庁から東京パラリンピック競技種目ゴールボールのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設として指定を受け、令和4年度にパリ2024パラリンピックに向けて指定を更新しました。ゴールボール日本代表のメダル獲得に向け、練習や合宿、大会などが円滑に実施できるように、会場の確保や必要物品の購入などを通じて支援していきます。</p> <p>令和6年度は、パリ2024パラリンピックの開催年でもあるため、出場が内定している男女ゴールボール日本代表を応援するため、大会へ向けた機運醸成を図ります。</p>		

目標10 歴史文化の継承

〈 施策26 文化財の保存と活用 〉

土地区画整理事業地内埋蔵文化財調査事業	文化財保護課	15,574 千円
<p>市内で行われている土地区画整理事業(5か所)地内にある周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)において、埋蔵文化財の有無を確認する確認調査(試掘)と埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を行います。令和6年度は、主に3地区(上安松・下安松西、下安松東、三ヶ島工業団地周辺)の確認調査と発掘調査を行います。</p>		

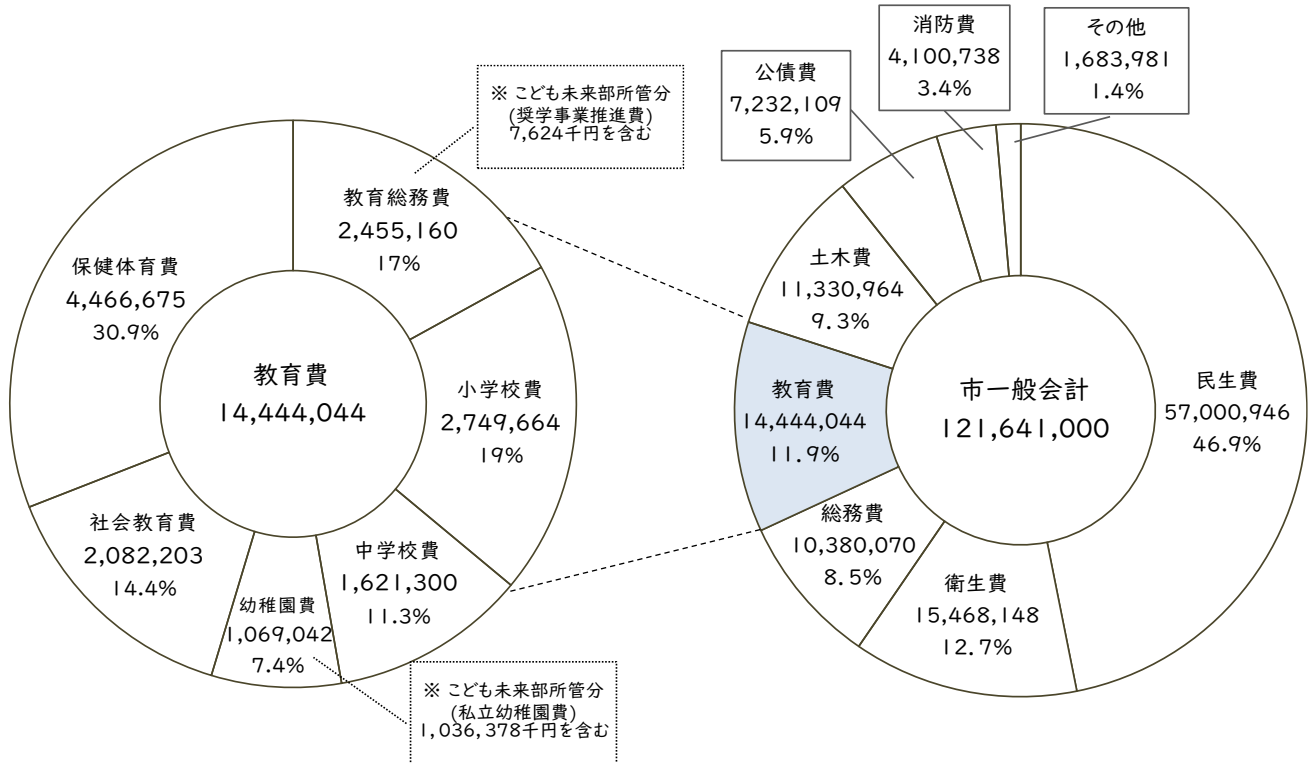
滝の城跡整備事業	文化財保護課	3,130 千円
<p>埼玉県指定史跡「滝の城跡」は、中世城館跡の痕跡を現代に伝える貴重な文化財であり、史跡を保存するとともに市民の学習の場として活用できるよう整備を図るものです。令和6年度は、第9・10次発掘調査の報告書を刊行するとともに、調査成果を踏まえた県史跡指定範囲内の整備方針を作成します。</p>		
文化財公開活用事業	文化財保護課	6,535 千円
<p>国指定重要文化財「小野家住宅」など、文化財の公開を行うことにより、文化財について市民の理解を深め、その保護に寄与するよう努めます。令和6年度は、隔年開催の「所沢市文化財展」を開催します。</p>		
郷土の民俗芸能支援事業	文化財保護課	300 千円
<p>市内に伝承されている民俗芸能を広く市民に周知し、その技能や道具類を後世へ護り伝え、郷土の民俗芸能を継承する保存団体の存続と発展を目指します。令和6年度は、補助金の交付など、継承団体の支援を行います。</p>		

〈 施策27 「ふるさと所沢」の調査研究 〉

鈴木家資料保存事業[新規]	文化財保護課	545 千円
<p>「航空発祥の地」に関連する鈴木家（西新井）の建造物及び所蔵資料について、後世に伝えるものです。令和6年度は、建造物解体の計画があることから、3D撮影し、デジタルデータとして記録するとともに、所蔵資料についても文化財指定の審議を進めます。</p>		
ふるさと研究活動事業	文化財保護課	14,124 千円
<p>「ふるさと所沢」に関する資料の収集、保存、調査研究等を行います。郷土の魅力を展示や講座・体験学習会等を通じて紹介し、子どもから大人まで幅広い世代の市民の学びのきっかけづくりを行います。展示は、資料の収集、整理、保存があってはじめて開催できることから、令和6年度は、資料整理に努めます。</p>		
三ヶ島葎子資料室運営事業	文化財保護課	267 千円
<p>講演会（年1回）や市民ボランティアによる展示解説（月1回）、資料室だより「われもこう」の発行（年2回）等の活動を通して、明治～昭和初期に活躍した郷土出身の歌人・三ヶ島葎子の文学活動や人生、時代背景などを広く市民に伝えます。令和6年度は、資料室開室30周年を迎えるため、市民とともに選んだ令和の百首の発表などを行います。</p>		

4. 令和6年度当初予算

単位：千円



5. 教育費予算の推移 (当初予算)

(単位) 予算額：千円、構成比：%

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
教育総務費	2,083,571	19.7	2,234,616	20.4	2,312,510	15.5	2,455,160	17.0
小学校費	1,169,477	11.0	1,854,470	17.0	2,783,128	18.6	2,749,664	19.0
中学校費	1,265,100	12.0	1,257,848	11.5	1,783,812	12.0	1,621,300	11.3
幼稚園費	1,454,625	13.8	1,350,205	12.3	1,288,913	8.6	1,069,042	7.4
社会教育費	1,881,994	17.8	1,744,739	15.9	1,896,862	12.7	2,082,203	14.4
保健体育費	2,719,916	25.7	2,510,656	22.9	4,872,150	32.6	4,466,675	30.9
計	10,574,683	100.0	10,952,534	100.0	14,937,375	100.0	14,444,044	100.0
対前年度比	94.5		103.6		136.4		96.7	
(参考) 一般会計	107,400,000	9.8	110,330,000	9.9	114,830,000	13.0	121,641,000	11.9

※ 最下段の構成比は、一般会計に占める教育費の割合です。

6. 教育委員会事務局組織図

		課・室	機関・施設
教育委員会事務局	教育総務部	教育総務課(2998-9232) 教育企画室	
		教育施設課(2998-9235)	
		社会教育課(2998-9242)	生涯学習推進センター(2991-0303) 公民館(12館)
		スポーツ振興課(2998-9248)	体育施設(10か所)
		文化財保護課(2991-0308)	埋蔵文化財調査センター (2947-0012)
		所沢図書館(2995-6311)	図書館分館(7館)
	学校教育部	学校教育課(2998-9238) 健やか輝き支援室	幼稚園(1園) 小学校(32校) 中学校(15校)
		保健給食課(2998-9249)	第1学校給食センター(2949-3740) 第2学校給食センター(2942-0665)
		教育センター(2923-2396) 教育相談室 教育デジタル推進室	視聴覚センター

※()内は電話番号

7. 教育委員会の基本計画・分野別計画

計画等の名称	計画期間	担当課名
第3次所沢市教育振興基本計画	令和6年度～令和10年度 (2024年度～2028年度)	教育総務課
第3次所沢市スポーツ推進計画	令和6年度～令和10年度 (2024年度～2028年度)	スポーツ振興課
所沢市生涯学習推進指針	令和元年度～ (2019年度～)	社会教育課
第3次所沢市図書館ビジョン	令和元年度～令和6年度 (2019年度～2024年度)	所沢図書館
第4次所沢市子どもの読書活動推進計画	令和6年度～令和10年度 (2024年度～2028年度)	所沢図書館

令和6年度

所沢市教育行政推進施策

令和6年3月

発行 所沢市教育委員会

(教育総務部教育総務課)

〒359-8501 所沢市並木一丁目1番地の1

TEL 04-2998-9232

FAX 04-2998-9128

E-mail a9232@city.tokorozawa.lg.jp

所沢市教育行政推進施策は、所沢市ホームページに掲載しています。
[https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shiseijoho/keikaku/jisshi/
kyouikugyouseisuisinsesaku.html](https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shiseijoho/keikaku/jisshi/kyouikugyouseisuisinsesaku.html)

